



日 本 文 化 学 科

小 松 英 雄 教 授

## 略 歴

1929年 東京都生まれ。

東京教育大学文学部文学科卒業。同大大学院文学研究科修士課程修了 文学修士。

同大大学院博士課程単位取得退学 文学博士。

1961年 ミシガン大学研究員。

1962年 同大学客員講師。

1962年 東京教育大学文学部助教授。

1974年 筑波大学 文芸・言語学系助教授。

1976年 筑波大学 文芸・言語系教授。

1993年 駒沢女子大学人文学部教授に就任

2000年 退職

その間、啓明大学校、高麗大学校（韓国）、東呉大学日本学研究所（台湾）、カリフォルニア大学バークレー校（合衆国）客員教授。

主要著書：『日本声調史論考』（風間書房） 『国語史学基礎論』（笠間書院） 『いろはうた』（中央公論社・中公新書） 『日本語の音韻』（中央公論社） 『徒然草抜書』（三省堂・講談社学術文庫） 『仮名文の原理』（笠間書院） 『やまとうた』（講談社） 『仮名文の構文原理』（笠間書院） 『日本語書記史原論』（笠間書院） 『日本語はなぜ変化するか』（笠間書院） などがある。